# 第五次国有林野施業実施計画 第三次変更計画書

(上川北部森林計画区)

自 平成30年4月 1日 至 平成35年3月31日

策 定 年 月 日:平成30年3月28日第一次変更年月日:令和 2年3月30日第二次変更年月日:令和 3年3月30日第三次変更年月日:令和 4年3月31日

北海道森林管理局

#### 上川北部森林計画区の第五次国有林野施業実施計画の変更について

#### 【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程(平成11年農林水産省訓令第2号)第14条第2項に基づき変更する。

- 1 国有林野管理経営規程の運用について(11林野経第3号林野庁長官通達)の一部改正に伴い施業群名を変更する。
- 2 保安林機能の回復に必要な治山事業を追加のため、治山に係る計画を変更する。

本変更計画は、令和4年4月1日から適用する。

#### 【変更項目及び頁】

- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等・・・・・・・・・(1) 1
  - (3)水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積 ・・・・・・・・ (2) 3
  - (4) 伐採総量 ・・・・・・・・・・・・・・・ 〈施実変更 2 〉 3
- 4 治山に関する事項・・・・・・・・・・・・・・・・ (施実変更2) 5
- 注:1()書きは、上川北部森林計画区の第五次国有林野施業実施計画書、〈 〉書きは 第二次変更計画書の頁である。
  - 2 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、下線部が変更等の 箇所である。
  - 3 各表の数値の計は四捨五入のため、必ずしも一致しない。

### 【現行計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法 及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

### (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位: h a)

				<u>(単位:ha)</u>	
区分	面積	取扱いの内容	(人) (人) (人) (人) (人) (人) (人) (人)	は回帰年 T	
			<u></u> 樹 種 トドマツ	65年	
W = 11		人為を積極的に加えることによ	アカエゾマツ		
		り、単層状態の森林を造成・維持す	・エゾマツ	80年	
│ 単 層 林 │ 施 業 群	1, 404	る。	カラマツ	50年	
施 未 研		【施業方法:育成単層林へ	・グイマツ	•	
		導くための施業】	スギ	65年	
			<u>その他針葉樹</u> トドマツ	60年 100年	
		人為を積極的に加えることによ	アカエゾマツ		
		り、伐期の長期化を図り、単層状態の本状を洗成し、	・エゾマツ	120年	
長期単層林 施 業 群	_	の森林を造成・維持する。	カラマツ	80年	
		【施業方法:育成単層林へ	・グイマツ	·	
		導くための施業】	スギースの他会辞は	100年 90年	
			その他針葉樹	<u>90年</u> 伐採始期 60年	
		│ │ 人為を積極的に加えることによ	トドマツ	伐採終期100年	
	2, 627		り、複数の樹冠層を有する森林を造	アカエゾマツ	伐採始期 70年
, ,,		成し、将来にわたり非皆伐状態を維	・エゾマツ	伐採終期120年	
複層林施業群		持する。	カラマツ	<b>伐採始期 40年</b>	
他 未 矸 			・グイマツ	<b>伐採終期 80年</b>   <b>伐採始期 50年</b>	
			スギ	<u> </u>	
		【施業方法:育成複層林へ	その他針葉樹	伐採始期 50年	
		導くための施業】	ての他如未倒	伐採終期 90年	
	20, 869	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、			
湿 交 林					
施業群		針広混交林を造成・維持する。			
		【施業方法:育成複層林へ			
		導くための施業】			
		必要により人為を加えることによ			
   育成天然林			り、多様な樹種による複数の樹冠層	304	在
施業群	58, 235	を有する森林を造成・維持する。		'	
		【施業方法:育成複層林へ			
		導くための施業】			
		天然力を活用することにより、森			
天然生林	16, 725	林を造成・維持する。			
施業群	10, 720	10, 723	【施業方法:天然生林へ		
		導くための施業】			
その他	_	他の施業群の取扱いになじまない	個別に定める。		
施業群		もの。取扱い内容は個別に定める。	127772.00		
合 計	99, 860				
L					

注1) 林地面積の集計である。

注2) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

### 【変更計画】

- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法 及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位: h a)

_		_			<u>(単位:ha)</u>
施業	群 面積		取扱いの内容	伐期齡又	は回帰年
		細分		樹種	
				トドマツ	65年
		人為を積	極的に加えることにより、単層	アカエゾマツ	,
			を造成・維持する。	・エゾマツ	80年
通常伐	期 1,40			カラマツ	
<u> m 12</u>	1, 40	1		・グイマツ	50年
		「佐業士は	:: 育成単層林へ導くための施業】	スギ	65年
			3. 自以平值你《等个元6000/m未】	その他針葉樹	60年
-				トドマツ	100年
		人為を積	極的に加えることにより、伐期	アカエゾマツ	100+
		の長期化を	図り、単層状態の森林を造成・		120年
	<del>u</del> o	維持する。		・エゾマツ	
長伐	<u>期</u>			カラマツ	80年
		<b>7</b> 4 <b>6</b> 34 6 4 5 3		・グイマツ	100
		【他業万法	芸:育成単層林へ導くための施業】	スギ	100年
				その他針葉樹	90年
				トドマツ	伐採始期 60年
			人為を積極的に加えることに		伐採終期100年
			より、複数の樹冠層を有する森		伐採始期 70年
			林を造成し、将来にわたり非皆	・エゾマツ	伐採終期120年
		複層林施業	伐状態を維持する。	カラマツ	伐採始期 40年
				・グイマツ	伐採終期 80年
				スギ	伐採始期 50年
複層林	22.40	6		<b>7</b> +	伐採終期 80年
<u>後眉怀</u>	<u>23, 49</u>		【施業方法:育成複層林へ		伐採始期 50年
			導くための施業】		伐採終期 90年
			必要により人為を加えること		
			により、広葉樹等の導入・育成		
		湿交林施業	を図り、針広混交林を造成・維		
		<u> </u>	持する。		
			【施業方法:育成複層林へ		
			導くための施業】		
			必要により人為を加えること		
			により、多様な樹種による複数		
		育成天然林	の樹冠層を有する森林を造成・	30	0年
		<u>施業</u>	維持する。		·
			【施業方法:育成複層林へ		
			導くための施業】		
天然林	74.00				
<u>- その他</u>			天然力を活用することによ		
	-	<u>天然生林</u>	り、森林を造成・維持する。		
		<u>施業</u>	【施業方法:天然生林へ		
			『 「		
			他の施業群の取扱いになじま		
		<u>その他</u>	ないもの。取扱い内容は個別に	個別に定める。	
		<u> </u>	定める。		
			NC		
合 計	99, 86	0			

注1) 林地面積の集計である。

注2) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

### 【現行計画】

# (3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位: h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林	その他
上限伐採面積	109	-	473	3, 478	9, 706	2, 788	-

# (4) 伐採総量

(単位: m<sup>®</sup>、ha)

								m̃、ha)
区分			林 地		林 地	合 計		
		主 伐	間伐	小 計	臨時伐採量	計	以外	н н
山地	災害防止タイプ	1, 934	(898) 40, 247	42, 181	/			/
自然	株 維 持 タイプ	_	-	-				
森林	空間利用タイプ	_	(121) 8, 108	8, 108				
快適	環境形成タイプ	_	-	_				
	単 層 林	19, 872	(336) 15, 957	35, 829				
	長期単層林	-	-	-				
水	複層林	9, 860		53, 080				
涵	混 交 林	6, 407	(3, 173) 146, 239	152, 646				
源涵養タイプ	育成天然林	_	(13) 579	579				
プ	天然生林	_	-	_				
	その他	_	-	_				
	計	36, 139	(4, 282) 205, 995	242, 134				
合	計	38, 073	(5, 302) 254, 350	292, 423	70, 000	362, 423		362, 423
年	平 均	6, 218	(1, 131) 52, 483	58, 701	14, 000	72, 701	_	72, 701

注)上段()は、間伐面積である。

### 【変更計画】

### (3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位·ha)

			(+	<u> (월 . 11 a /</u>
施業群 <u>通常伐期</u>		<u>長伐期</u>	複層林	<u>天然林</u> ・その他
上限伐採面積	109	1	<u>3, 951</u>	<u>12, 494</u>

#### (4) 伐採総量

(単位:㎡、ha) 林 地 林地 合 計 区 分 臨時伐採量 主 伐 間伐 小 計 計 以外 (898)山地災害防止タイプ 1, 934 40, 247 42, 181 自 然 維 持 タイプ (121)森林空間利用タイプ 8, 108 8, 108 快適環境形成タイプ (336)通常伐期 15, 957 35, 829 19,872 水 長 伐 期 源 涵 (3.933)養 複 層 林 16, 267 189, 459 205, 726 タ イプ (13)天然林・その他 579 579 (4, 282) 計 205, 995 242, 134 36, 139 (5, 302)合 計 38, 073 254, 350 292, 423 70,000 362, 423 362, 423 (1, 131)平 年 均 58, 701 14,000 72, 701 6, 218 52, 483 72, 701

注)上段()は、間伐面積である。

### 【現行計画】

# 4 治山に関する事項

位	区分	エ種	計画量	備考
上川北部森林管理署			<u>,, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,</u>	in J
茂志利二の沢地区 2107林班	保全施設	渓間工	1 箇所	士別市
奥沢川地区 2213, 2214林班	保全施設	<u> </u>	1 箇所	
上毛無地区 2014林班	保全施設	渓間工	1 箇所	//
ペンケヌカナンプ川地区 2217林班	保全施設	渓間工	1 箇所	//
竹藤の沢地区 2401林班	保全施設	渓間工	1 箇所	//
名寄川支流ホロナイップ川地区 247, 251林班	保全施設	渓間工	2 箇所	下川町
名寄川支流カジカ沢地区 263, 269林班	保全施設	渓間工	1 箇所	"
名寄川二オイ沢地区 270,283林班	保全施設	渓間工	1 箇所	//
名寄川支流小屋の沢地区 275, 283林班	保全施設	渓間工	1 箇所	"
名寄川支流コロウシ沢地区 289, 296林班	保全施設	渓間工	2 箇所	"
名寄川支流上立山沢地区 263林班	保全施設	渓間工	1 箇所	//
シカリベツ川地区 226, 228林班	保全施設	渓間工	1 箇所	<i>II</i>
モサンル川支流小滝の沢地区 209林班	保全施設	渓間工	1 箇所	"
コッチラホチナイ沢地区 1085林班	保全施設	渓間工	1 箇所	中川町
登和里地区 2023林班	保全施設	山腹工	1 箇所	士別市
上士別・多寄地区 2403~2406林班	保安林の整備	植栽工	18 ha	//
上士別・多寄地区 2403~2406林班	保安林の整備	本数調整伐	18 ha	//
東風連地区 1144林班	保安林の整備	植栽工	66 ha	名寄市
東風連地区 1144林班	保安林の整備	本数調整伐	66 ha	<i>II</i>
落合沢上流地区 106林班	保安林の整備	植栽工	2 ha	下川町
		渓間工	16 箇所	
	保全施設	山腹工	1 箇所	
上川北部森林管理署計		計	17 箇所	
27170 III 78711 E - 2 - E II	/= /	植栽工	86 ha	
	保安林の整備	本数調整伐	84 ha	
		計	170 ha	
	/D 人 +/-=n.	渓間工	16 箇所	
	保全施設	山腹工	1 箇所	
森林計画区合計		計 植栽工	17 箇所	
	保安林の整備		86 ha 84 ha	
		<u>本剱調金化</u> 計	170 ha	
		ā	170 118	

# 【変更計画】

# 4 治山に関する事項

位置	区分	エー種	計画量	備考
		<u> </u>		
茂志利二の沢地区 2107林班	保全施設	渓間工	1 箇所	士別市
奥沢川地区 2213, 2214林班	保全施設		1 箇所	ارا دار ازر <u>۲</u>
上毛無地区 2014林班	保全施設	 渓間工	1 箇所	"
ペンケヌカナンプ川地区 2217林班	<u> </u>	 渓間工	1 箇所	"
竹藤の沢地区 2401林班	保全施設		1 箇所	"
名寄川支流カジカ沢地区		,,, ,, ,		
263, 269林班	保全施設	渓間工	1 箇所	下川町
名寄川二オイ沢地区 270,283林班	保全施設	渓間工	1 箇所	<i>II</i>
名寄川支流小屋の沢地区 275, 283林班	保全施設	渓間工	1 箇所	"
名寄川支流上立山沢地区 263林班	保全施設	渓間工	1 箇所	//
シカリベツ川地区 226, 228林班	保全施設	渓間工	1 箇所	<i>II</i>
モサンル川支流小滝の沢地区  209林班	保全施設	渓間工	1 箇所	"
名寄川鳥居沢地区 <u>299, 301</u> 林班	保全施設	<u>渓間工</u>	<u>1</u> 箇所	<u>//</u>
コッチラホチナイ沢地区 1085林班	保全施設	渓間工	1 箇所	中川町
登和里地区 2023林班	保全施設	山腹工	1 箇所	士別市
上士別・多寄地区 2403~2406林班	保安林の整備	植栽工	18 ha	//
上士別・多寄地区 2403~2406林班	保安林の整備	本数調整伐	18 ha	//
東風連地区 1144林班	保安林の整備	植栽工	66 ha	名寄市
東風連地区 1144林班	保安林の整備	本数調整伐	66 ha	//
落合沢上流地区 106林班	保安林の整備	植栽工	2 ha	下川町
		渓間工	<u>13</u> 箇所	
	保全施設	山腹工	1 箇所	
上川北部森林管理署計		計	<u>14</u> 箇所	
上川北即林怀自 <u>培有</u> 前		植栽工	86 ha	
	保安林の整備	本数調整伐	84 ha	
		計	170 ha	
		渓間工	<u>13</u> 箇所	
	保全施設	山腹工	1 箇所	
森林計画区合計		計	<u>14</u> 箇所	
444.1. FI FI FI FI FI		植栽工	86 ha	
	保安林の整備	本数調整伐	84 ha	
		計	170 ha	